

- 管内における令和7年度の出水対応を円滑にするため、吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン検討会を開催（令和7年6月11日（水）13:15～14:45）
- タイムラインの概要や運用方法、令和6年度からの改善状況を説明するとともに、連携行動フローに基づく情報共有の重要性やタイムライン運用上の留意点等を確認

<タイムラインの概要説明>

- 「タイムライン解説動画」を用いて、タイムラインの概要や運用・活用方法を確認

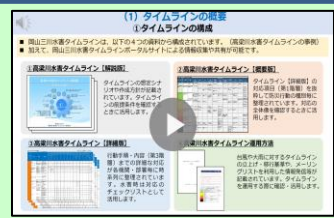
<連携行動フローに基づく情報共有の重要性確認>

- 情報伝達が遅滞した場合、結果的に**住民避難、人命救助及び復旧活動等を阻害する恐れあり**
- 管内の状況は把握していても隣接地域や関連組織への情報共有に関する視点が不足

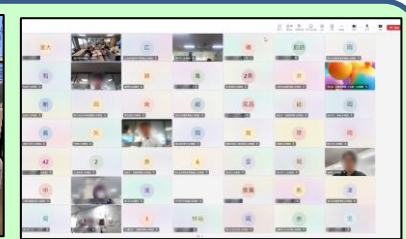
<タイムラインの運用上の留意点と対応>

- タイムラインの有効活用に向けた留意点や各機関対応事項を確認

- ①タイムラインと既存計画との関係性・留意点：タイムラインと既存計画との**整合を確認**
- ②タイムラインの立上げ：メールが受信できるよう、**担当者や宛先が変わっていないか確認**
- ③タイムラインレベルの移行：**タイムラインレベル移行状況の把握方法を確認**
- ④タイムライン行動項目の確認：**各機関でタイムラインの防災行動項目を確認**
- ⑤共有すべき情報・行動の情報共有：**防災行動共有システムを用いて共有**
- ⑥出水対応における課題・改善点の記録：出水対応中に把握した**課題・改善点を記録**

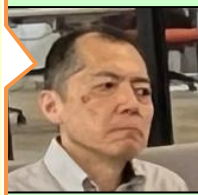


タイムライン解説動画



会議開催状況（対面及びWEB）

各機関は、自機関が必要とする情報を受取るだけでなく、他機関から必要とされる情報を積極的に発信するとともに、平素の段階から防災行動システムの操作要領に習熟することで出水期の防災行動に活用していただきたい。



西山座長

タイムライン発動時には全機関が遅滞なく態勢移行できるよう各機関内でのタイムラインを策定する等、各機関内での体制づくりを徹底するとともに、市民からの提供情報等が速やかに全機関に共有されるよう平素から連携を強化していただきたい。



前野アドバイザー

【参加機関】

岡山市、真庭市、鏡野町、美咲町、倉敷市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、早島町、矢掛町、笠岡市、津山市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、美作市、和気町、勝央町、奈義町、西粟倉村、岡山県警察本部、岡山地方气象台、NTT西日本、岡山ガス、津山ガス、山陽SC開発、西日本旅客鉄道、井原鉄道、日本放送協会、テレビせとうち、吉備ケーブルテレビ、岡山県、中国電力（新成羽川、社口、恩原）、中国四国農政局、苫田ダム管理所、岡山河川事務所

【オブザーバー】

玉野市、里庄町、広島県

計41機関